

史跡・万歩会の活動報告

◇史跡・万歩会会長：千代和彦（昭40学精）

◇第116回史跡・万歩会『房総のむら・風土記の丘・龍角寺の散策』

- ・実施日時：平成29年11月8日(水) 天候：曇り（小雨混り） 参加人数5名
- ・集合場所：JR下総松崎(しもうさまんざき)駅 出発時間：午前10時30分
- ・歩行距離：約7.5km 所要時間：約3時間
- ・コース：JR成田線下総松崎駅 ⇒坂田ヶ池総合公園 ⇒復旧古墳(101号) ⇒旧学習院初等科正堂⇒岩屋古墳⇒移築旧平野家・旧御子神家住宅 ⇒ドラムの里(昼食休憩)⇒房総のむら(上総・下総・安房の農家・武家屋敷・商家の街並み等の再現)⇒風土記の丘(資料館・復元竪穴住居・古墳広場・石棺公開⇒資料館前からバス停⇒JR安食駅(解散))
- ・房総風土記の丘は全国に16ヶ所設けられた自然を活かした博物館の一つである。この下総松崎付近は印旛沼を背景にした自然豊かな台地(龍角寺台)に約200基近い古墳が集まっている『龍角寺古墳群』を活かした自然博物館である。また、房総の農村・商家を再現した体験学習ができる施設になっている。また、野鳥観察・自然観察が出来る浮橋がある坂田ヶ池総合公園等もあり、1日中、自然と親しむ静かな場所でした。ただ残念な事に参加者が通常の半減、活動が危ぶまれる。



資料館前の古墳を背景



坂田ヶ池の浮橋にて